

住まいるニュース

Vol.79

おうちでの時間をもっと快適に！

コロナ過により家で過ごすことが多くなった今、様々な豊かで快適便利な新しいライフスタイルが注目されています。



非対面・非接触

ウイルスへの感染は、ウイルスを含む飛沫が口、鼻や眼などの粘膜に触れること、また、ウイルスがついた手指で口、鼻や眼の粘膜に触れることで起こります。このようなリスクを減らすため、対面・接触の機会を減らす商品の採用が増えています。



宅配ボックス COMBO-LIGHT

配達員と接触することなく荷物の受取りができる。



ダウンライトFreePa(センサ)

帰宅するとセンサが働き自動で照明が点灯。



キッチン・洗面化粧台 タッチレス水栓

在宅時間の増加

外出自粛により長い在宅時間がもたらす生活の変化

- ・家事負担増加・ストレス増加・余暇時間の過ごし方変化
- ・家庭内での食事や料理機会の増加・運動不足・・・

生活スタイルの変化を余儀なくされ、今までとは違う暮らし方がもたらすストレスの増大も指摘される中、自宅で過ごす時間をより快適・より便利にする工夫や空間アイデアが増えています。



おうちアウトドア



おうちでのジムスタジオ



おうちでの仕事



おうちでの学習

おうちで過ごす時間が多くなってきています。

小さなアイデアや工夫でも、おうちで過ごす時間がより豊かで快適なものに！

建設中現場のご紹介



H様邸(丹波市)



O様邸(福知山市)



I様邸(福知山市)



O様邸(福知山市)



E様邸(福知山市)



K様邸(丹波篠山市)



U様邸(丹波篠山市)



T様邸(綾部市)



U様邸(福知山市)



T様邸(福知山市)



I様邸(福知山市)

住宅事業部 STAFFコラム

世界のおもしろ建築 Vol.3



今回の担当は、
設計
大槻宗行
です。



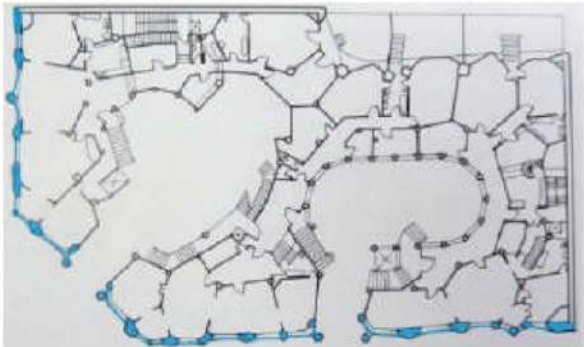
今回紹介するのは
スペインのバルセロナに存在する
カサ・ミラ (Casa Mila) です。



カサ・ミラは、スペインのバルセロナにある世界遺産にも指定されている建築物です。

サクラダ・ファミリアでも有名な建築家「アントニ・ガウディ」による作品で、バルセロナを代表する歴史的建築物の一つとなっています。

ガウディが50代で設計した最後の民間住宅です。地下1階、地上6階でオーナーの住宅兼賃貸住宅で、敷地面積は1,620㎡。その規模に合わせてふたつの中庭を囲む建物がデザインされました。外観に波立つ様にデザインされた曲線は地中海をイメージされており、直線部分がまったく無い建築物になっています。



ファサードが自由な造形となったのは、鉄骨の骨組みで建物を支えたから。とはいえ、この凹凸の影響で法的にNGな部分もあり、予算や工期の問題でオーナーと争い、完成を待たずにガウディは現場から手を引き弟子たちの手によって完成したのだそうです。



そんなカサミラの気になる家賃は、月1,200ユーロ！日本円だと約16万円です。

世界遺産の、しかもガウディの建築内に月16万円で住めるのは、なんか浪漫ありますよね。

■未来を担うゼロエネルギー住宅

ウイズ
- With -

省エネの工夫で
消費エネルギーを減らし、
使うエネルギーは自ら創り出す。
究極のエコロジー住宅です。



LINEからチャット感覚で
お問合せ・カタログ請求

